



広島市長
松井 一實

広島市では、平成4年度(1992年度)に文化庁の「新文化拠点推進事業」の地域指定を受けて、官民一体(行政・マスコミ・音楽関係者で構成)の「ひろしまオペラ推進委員会」を組織し、オペラの普及啓発を通じて地域文化の向上を目指す「ひろしまオペラルネッサンス事業」に取り組んでいます。平成14年度(2002年度)からは、イタリア・ドイツの定番オペラ等の上演を事業の中心に据え、コンサートや人材育成のための研修、オペラルネッサンス合唱団の創設など、様々な活動を積み重ねてきました。そして、平成18年度(2006年度)に新国立劇場において初の東京公演を行い、平成21年度(2009年度)には、「椿姫」で第7回三菱UFJ信託音楽賞「奨励賞」を受賞するなど、広島のエペラは全国有数の規模と水準を誇るまで成長し、各方面から高い評価を得ています。

平成24年度(2012年度)は、8月に「遣唐使」、12月には「魔笛」を上演しました。広島にもゆかりのある遣唐使を題材とした松下功作曲オペラ「遣唐使」では、指揮に全編初演を指揮した牧村邦彦氏を、演出には昨年実施した「ラ・ボエム」でも好評を博した中村敬一氏を迎えて実施しました。モーツァルト晩年の傑作「魔笛」では、指揮に国内外で活躍する松下京介氏、演出には過去に実施した「フィガロの結婚」広島・東京公演、「カルメル会修道女の対話」などを手掛け好評を博した岩田達宗氏を迎えました。両公演とも、多くの方楽しんでいただくとともに、専門家からも高い評価を頂く素晴らしい舞台となり、「オペラのまち広島」を力強く全国にアピールできたと思います。公演のほか、広島の音楽レベルの向上と人材の育成を図るため、研修にも力を入れており、優秀な歌手やピアニスト、合唱団が育っています。

また、平成19年度(2007年度)から取り組んでいる音楽事業では、広島市出身で文化庁芸術選奨文部大臣賞、24年(2012年)秋の紫綬勲章などを受賞され国際的に活躍する作曲家の細川俊夫氏を音楽監督に迎えた現代音楽の演奏会や広島交響楽団員によるクラシック音楽の演奏会などを行い、オペラのみならず、幅広く音楽の普及・啓発を図りました。

本市ではこうした成果のもと、今後より一層「オペラのまち広島」を内外にアピールする取組を実施するとともに、個性豊かな文化が息づくまちづくりを進めてまいります。

今後とも、ひろしまオペラ・音楽推進委員会を始め、地元オペラ・音楽関係者、多くのファンの皆様とともにこれらの事業を盛り上げ、発展させていきたいと考えています。引き続き、皆様の御参加と御支援を心からお願いいたします。

「ひろしまオペラルネッサンス」事業は、平成4年度(1992年度)に「オペラのまち広島」を合言葉に、中・四国地方で唯一のプロオーケストラである広島交響楽団を活用した本格的なオペラ事業として始まりました。

これまでに、新作オペラやモーツァルトのエペラ・ブッフア3部作、イタリアやドイツの大作オペラの上演を事業の中心に据え、毎年多数の観客にご来場いただくとともに、公演や研修などを通じた人材育成を推進するなど、広島市の代表的文化活動の一つとして、年々水準を高め、新国立劇場で公演するまでに至り、平成21年度に上演した「椿姫」は第7回三菱UFJ信託音楽賞「奨励賞」を受賞しました。これまでの実績は、オペラ事業を行っている他都市の団体など関係者の皆様から注目をいただいております。

平成24年度(2012年度)は、平成12年度の「じゅごんの子守唄」以来となる邦楽オペラの松下功作曲「遣唐使」と、モーツァルト作曲「魔笛」の2作品に取り組みました。万葉集をもとに日本の伝統文化を現代のエペラへと融合させた音楽や、モーツァルト晩年の聴きなじみのある音楽と人間ドラマとして深く掘り下げた演出は観客を魅了し、大いに楽しんでいただきました。この他にも歌唱・演技研修や合唱団の運営を通年で行い、修了発表会を実施するなどレベルアップを図るとともに、在広オペラ団体の公演を支援するなどの人材育成や、共催・後援事業、さらに小規模なオペラコンサートの実施やアウトリーチ活動などオペラの普及・啓発に努めました。

また、音楽事業では広島市出身で平成24年秋の紫綬褒章を受章された細川俊夫氏を音楽監督に迎え、解説を交えた現代音楽の公演や、地元演奏家の現代音楽の演奏会、広島交響楽団員を主体に構成する各団体と共催してのクラシック音楽公演、中学生・高校生に対する管楽器クリニックを行うなど音楽全体の底上げを図りました。

今後も、このオペラ・音楽事業が益々発展していきますよう関係者の皆様と一丸となって、さらに魅力ある事業を展開していきたいと考えておりますので、御協力を賜りますようよろしくお願いします。

CONTENTS

平成24年度実施事業	1
オペラ公演「魔笛」	2
オペラ実験劇場「遣唐使」	4
オペラ・ミニコンサート／オペラ研修	6
ひろしまオペラルネッサンス合唱団／オペラ団体定期公演(オペラ・マラソン)・・・	7
現代音楽公演	8
クラシック音楽公演等	9
普及・啓発	10
雑誌・新聞記事	11
事業実績	14
運営	17

ひろしまオペラルネッサンス事業

広島市は、①終戦直後からのオペラ上演の歴史 ②4つのオペラ団体の活動 ③中・四国唯一のプロのオーケストラである広島交響楽団 ④オペラ上演に適した舞台機構を持つアステールプラザの存在 ⑤音楽高校・大学(院)からの人材輩出など、地方都市としては珍しくオペラに取り組む条件が整っていた。

こうした背景を踏まえ、平成4年度、文化庁の「新文化拠点推進事業」の地域指定を受けて、行政・マスコミ・音楽関係者からなる官民一体の「ひろしまオペラ推進委員会」を組織し、オペラの普及啓発を通じて地域文化の向上を目指す「ひろしまオペラルネッサンス事業」を開始した。平成8年度までは、新作オペラの制作・上演、プロのエペラ団体二期会との共同制作・公演を事業の中心に、平成9年度からは「新ひろしまオペラルネッサンス事業」と改め、モーツァルト作曲のエペラ・ブッフア3部作の共同制作・公演を事業の中心に、人材育成や普及・啓発事業など多彩な事業を実施し、全国的にも大きな注目を集めた。平成14年度からは、「ひろしまオペラルネッサンス事業」と改め、イタリア・ドイツの定番オペラ等の上演を事業の中心に据え、新たなオペラ作品にも取り組むなどオペラ文化のさらなる発展を目指して、人材育成を重視した様々な事業を行い、平成18年度には新国立劇場に招聘されての公演を行なった。平成19年度からは現代音楽やクラシック音楽まで事業を拡充し、「ひろしま・オペラ音楽推進委員会」に改組し、平成21年度オペラ公演「椿姫」においては第7回三菱UFJ信託音楽賞「奨励賞」を受賞した。また、専属のひろしまオペラルネッサンス合唱団は、細川俊夫作曲の「ヒロシマ・声なき声」を平成17年度に日本初演し、平成21年度にはイタリアの現代音楽フェスティバル「ミラノ・ムジカ」に招聘され、イタリア初演に参加し、平成24年度には読売日本交響楽団創立50周年記念に参加した。

今後も、「オペラのまち広島」を全国にアピールする、複合的、継続的な事業を計画している。

項目	公演名	期 間	入 場 料 金 等	入場者数等
オペラ公演	オペラの制作・上演 オペラ公演「魔笛」 指揮／松下 京介、演出／岩田 達宗 管弦楽／広島交響楽団 「プレ・トーク」	平成24年 12月1日(土)、2日(日)	S席 8,000円 A席 6,000円 B席 4,000円 C席 2,000円	1日 906名 2日 930名
		平成24年11月5日(月)	無料	84名
オペラ実験劇場	オペラの制作・上演 オペラ公演「遣唐使」～阿倍仲麻呂～ 音楽監督／松下 功、指揮／牧村 邦彦、演出／中村 敬一 管弦楽／オペラ「遣唐使」管弦楽団 「プレ・トーク」	平成24年 8月11日(土)、12日(日)	S席 6,000円 A席 4,500円 B席 3,000円 C席 2,000円	11日 535名 12日 520名
		平成24年7月28日(土)	無料	35名
オペラミニコンサート	小規模なオペラ作品等の演奏会 「チップと彼の犬」	平成25年3月19日(火)	500円	昼 136名 夜 136名
	広島オペラアンサンブル公演(共催) 「人間の声」「ザネット」	平成24年6月2日(土)、3日(日)	2,000円	2日 125名 3日 167名
	野薔薇座公演(共催) 「あまんじゃくとうりこ姫」	平成24年9月1日(土)、2日(日)	大人 2,000円 小人(小・中学生) 1,000円	1日 184名 2日 168名
オペラ研修	地域のオペラを担う人材の育成 Ⅰ期 歌唱研修 講師：日越 喜美香、平野 満	平成24年5月14日(月)～ 6月18日(月)(9回)	研修 27,000円 聴講 9,000円	研修 10名 聴講 1名
	Ⅱ期 歌唱・演技研修 講師：奥村 哲也(歌唱)、松本 重孝(演技)、揃 洋子(コレペティートル)	平成24年9月7日(金)～ 9月23日(日)(6回)	研修 36,000円 聴講 12,000円	研修 8名 聴講 3名
	Ⅲ期 歌唱・演技研修 講師：松下 京介(歌唱)、平野 満(歌唱)、岩田 達宗(演技)	平成24年9月24日(月)～ 11月23日(金)(10回)	研修 30,000円 聴講 10,000円	研修 9名 聴講 4名
	修了演奏会	平成24年12月2日(日)	無料	48名
	伴奏 講師：揃 洋子	平成25年1月28日(月)～ 2月15日(金)(6回)	研修 18,000円 聴講 6,000円	研修 4名 聴講 5名
	特別 特別研修 講師：平野 満	平成25年3月7日(木)～ 3月28日(木)(5回)	研修 15,000円 聴講 5,000円	研修 10名 聴講 10名
合唱団の運営	ひろしまオペラルネッサンス合唱団の運営 講師：もりてつや(指揮・合唱指導) 池澤 嘉信(演出・演技指導)	平成24年 4月～ 平成25年 3月	月会費1,500円 (学生500円)	団員 26名
	定期演奏会	平成25年 3月 2日(土)	無料	181名
	出演公演	広島交響楽団第318回定期演奏会「スクリャービン交響曲第1番ホ長調Op.26(平成24年4月10日(火))」 オペラ実験劇場「遣唐使」(平成24年8月11日(土)、12日(日)) HIROSHIMA HAPPY NEW EAR 特別公演 細川俊夫作曲「ヒロシマ・声なき声」(平成24年10月22日(月)) 読売日本交響楽団第519回定期演奏会「ヒロシマ・声なき声」(平成24年10月27日(土)) オペラ公演「魔笛」(平成24年12月1日(土)、2日(日))		
オペラ団体定期公演 (オペラマラソン)	在広オペラ団体による定期公演の実施(共催) 広島オペラアンサンブル公演 「メフィスト・フェレ」	平成25年 2月23日(土)、24日(日)	一般5,000円 大・高3,000円 中・小2,000円 ※当日500円増	23日 611名 24日 692名
	広島シティーオペラ推進委員会公演 「トゥーランドット」	平成25年 3月23日(土)、24日(日)	SS席7,000円 S席6,000円 自由席5,000円 学生3,500円(当日のみ)	23日 764名 24日 807名
	野薔薇座公演 「シンデレラ」	平成25年 3月30日(土)、31日(日)	S席7,000円 A席6,000円 自由席／一般5,000円 学生3,000円、小人2,000円	30日 644名 31日 807名
現代音楽公演	現代音楽公演「HIROSHIMA HAPPY NEW EAR」の実施 HIROSHIMA HAPPY NEW EAR XI 「竖琴の造形 未知の音宇宙」	平成24年 5月13日(日)	一般2,500円(当日3,000円) 学生1,500円(当日2,000円)	190名
	HIROSHIMA HAPPY NEW EAR XII 「世界の現代音楽を牽引するアルディッチィ弦楽四重奏団」	平成24年 9月18日(火)	一般2,500円(当日3,000円) 学生1,500円(当日2,000円)	173名
	HIROSHIMA HAPPY NEW EAR 特別公演 細川俊夫作曲「ヒロシマ・声なき声」	平成24年10月22日(月)	無料	103名
	HIROSHIMA HAPPY NEW EAR XII 「音楽界の革命児～アメリカからの若き旋風～」	平成24年11月 8日(木)	一般2,500円(当日3,000円) 学生1,500円(当日2,000円)	154名
	「ヒロシマ・声なき声」東京公演 読売日本交響楽団 第519回定期演奏会	平成24年10月27日(土)	—	—
	現代音楽公演の実施(共催) 東アジアの現代音楽祭2012 in ヒロシマ ～作曲家の現在「祈る」<Ensemble Eclatを招いて>～	平成24年 10月19日(金)、20日(土)	一般2,000円、学生1,500円	181名
音楽事業	クラシック公演の実施(共催) 広島VAN弦楽四重奏団第12回演奏会 バルトーク弦楽四重奏曲全曲演奏会Ⅳ	平成24年 4月 1日(日)	一般2,000円、学生1,000円	94名
	広島交響楽団メンバーに若きピアニストを迎えて SCHUBERT ～オールシューベルトプログラム～	平成24年 4月23日(月)	一般3,000円、学生2,000円	90名
	クレイジークラシックス主催 東日本大震災被災地支援チャリティコンサート2012	平成24年 5月19日(土)	無料	145名
	広島大学大学院教育学研究科音楽文化教育学講座 第1回 室内楽演奏会	平成24年 6月 3日(日)	無料	150名
	Ensemble響 第1回演奏会	平成24年 6月18日(月)	一般2,000円、学生1,000円	94名
	パリからの風 ～オーボエ&ピアノ 祈りと情景～	平成24年 7月21日(土)	大人2,500円 高校生以下1,500円	10名
	マレーシアフィルハーモニックオーケストラ首席オーボエ奏者と副首席 フルート奏者を招いて 盛田恵と岡田ミサコの素敵なサマーコンサート	平成24年 8月 1日(水)	一般2,500円(当日3,000円) 高校生以下1,500円	184名
	広島VAN弦楽四重奏団第13回演奏会 バルトーク弦楽四重奏曲全曲演奏会Ⅴ	平成24年 9月17日(月)	一般2,000円、学生1,000円	65名
	カンマー・フィルハーモニーひろしまpresents室内楽公演VOL.1 Colorful Concert	平成24年10月 7日(日)	一般2,000円、学生1,500円	77名
	エスムス弦楽四重奏団 ベートーヴェン・ツィクルス第2回演奏会	平成24年12月10日(月)	一般3,000円、学生1,000円	68名
	弦楽器専攻生による合同コンサート ～広島大学・くらしき作陽大学・作陽音楽短期大学・島根大学～	平成25年 2月24日(日)	無料	111名
	広島木管五重奏団演奏会VOL.1	平成25年 3月14日(木)	一般2,500円、学生1,500円	235名
	広島VAN弦楽四重奏団第14回演奏会FINAL バルトーク弦楽四重奏曲全曲演奏会Ⅵ	平成25年 3月30日(土)	一般2,000円、学生1,000円	163名
	地域のクラシック音楽を担う人材の育成 管楽器クリニック(講師：広島交響楽団員)	平成25年 3月23日(土)、24日(日)	1,000円	23名
	普及・啓発事業	オペラ・音楽事業の情報発信 ①アウトリーチ公演の実施(7回) ②オペラ講演会 ③共催・後援事業、支援協力事業 ④友の会の運営 ⑤広報誌「オペラ通信」の発行、⑥ホームページの作成、管理 ⑦年度ごとの事業報告書の作成 ⑧他団体オペラ事業調査等		

「魔笛」

台本／ヨハン・エマヌエル・シカネーダー
作曲／ヴォルフガング・アマデウス・モーツァルト

全2幕／ドイツ語上演(字幕付)／台詞日本語

平成24年12月1日①18時開演 2日②14時開演
アステールプラザ大ホール

指揮：松下 京介
演出：岩田 達宗
副指揮、マエストロ・ソスティトゥート：平野 満
管弦楽：広島交響楽団
合唱：ひろしまオペラルネッサンス合唱団

主催：ひろしまオペラ音楽推進委員会、広島市
財団法人 広島市未来都市創造財団 アステールプラザ、中国新聞社
共催：公益社団法人 広島交響楽協会
助成：芸術文化振興基金、公益財団法人 ローム ミュージック ファンデーション
公益財団法人 三菱UFJ信託芸術文化財団
後援：広島市教育委員会、NHK広島放送局、中国放送、広島テレビ、広島ホームテレビ
テレビ新広島、広島エフエム放送、FMちゅーピー76.6MHz

キャスト

	1日(土)	2日(日)
ザラストロ	安東 省二	渡邊 寛智
夜の女王	原田 幸子	小林 良子
タミーノ	藤田 卓也	竹内 直紀
パミーナ	柳 清美	古瀬 まきを
パパゲーノ	奥村 泰憲	山岸 玲音
パパゲーナ	端山 梨奈	枝松 瞳
ダーメI	平福 知夏	乗松 恵美
ダーメII	大野内 愛	浦池 佑佳
ダーメIII	井上 美和	丸山 奈津美
クナーベI	大城 薫	藤原 未佳子
クナーベII	久保 幸代	小林 理恵
クナーベIII	梅澤 市樹	新家 華織
僧侶(弁者)、鎧をつけた者II	小島 克正	初鹿野 剛
モノスタス	飯島 聡志(両日)	
僧侶II、鎧を付けた者I	下岡 輝永(両日)	



指揮
松下 京介

香川県さぬき市出身。高松第一高校音楽科、昭和音楽大学音楽学部作曲学科指揮コース卒業。星出豊、樋本英一の各氏に師事。

下八川圭祐基金、昭和音楽大学同校友会留学生奨学金を得、イタリア国立ミラノ・ヴェルディ音楽院、シエナ・キジアーナ音楽院で学ぶ。

帰国後は小澤征爾、広上淳一、チョン・ミュンフン、アルベルト・ゼッダ等著名な指揮者の下、新国立劇場、藤原歌劇団、東京二期会、サイトウキネンフェスティバル等で副指揮、合唱指揮を務める。

2005年バルトーク国際オペラ指揮コンクール(ルーマニア)第1位、2007年ルイー・マンチネリ国際オペラ指揮者コンクール(イタリア)第2位を獲得。

これまでに藤原歌劇団「ラ・ボエーム」「カルメン」「椿姫」「蝶々夫人」「ランメルモールのルチア」、ミラマーレオペラ「愛の妙薬」、日本オペラ協会「夕鶴」、昭和音楽大学オペラ「愛の妙薬」「ピア・デ・トロメイ」「ファルスタッフ」、同大学管弦楽定期演奏会、文化庁「本物の舞台芸術体験事業」オペラ公演、ミュンヘン・ザルツブルグフェスタサマーミュージック、第21回山口国民文化祭・オーケストラの祭典「大学のステージ」等を指揮。

また日本フィルハーモニー交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、神奈川フィルハーモニー管弦楽団、大阪交響楽団、東京ユニバーサルフィルハーモニー管弦楽団、東京フェスティバルオーケストラ等、国内の主要オーケストラを指揮している。

海外での活動も多く、ウィーン国立歌劇場、リセウ大劇場、トリノ王立歌劇場、ネーデルランドオペラ、モンテカルロオペラ等、数多くの劇場で研鑽を積み、「リゴレット」「カヴァレリア・ルスティカーナ」「バリアッチ」「フィガロの結婚」「ファルスタッフ」等の公演をヨーロッパ各地で指揮した。イタリアのオペラ専門誌「L'OPERA」誌上で好評を得る等、評価も高い。2009年10月、ロハ・シンフォニーオーケストラ(エクアドル)を指揮。

第34回川崎市アゼリア輝賞、2009年3月には香川県文化芸術新人賞を受賞。また2010年7月より地元さぬき市のふるさと大使に任命される。昭和音楽大学・大学院講師。二期会オペラ研修所講師。



演出
岩田 達宗

オペラ演出家。神戸市出身。東京外国語大学フランス語学科卒業。

大学卒業後、劇団「第三舞台」を経て、舞台監督集団「ザ・スタッフ」に参加。オペラの舞台製作にかかわる。1991年より栗山昌良氏に演出助手として師事。

1996年五島記念文化賞オペラ新人賞を受賞。1998年より2年間、ドイツ、イギリスを中心にヨーロッパ各地を游学、研鑽を積む。

帰国後、本格的にオペラ演出家として活動始める。日生劇場、新国立劇場、びわこホール、藤原歌劇団、日本オペラ協会、コレギウム・ムジクム、藤沢市民オペラ、愛知県文化振興事業団、神戸市演奏協会、大阪音楽大学ザ・カレッジ・オペラハウス、関西二期会、関西歌劇団、堺シティオペラ、ひろしまオペラルネッサンスなど各地のオペラ・プロダクションで作品を発表し、高い評価を得る。2007年より、いずみホール・オペラではプロデューサーも兼任。

なかでも2003年に堺シティオペラでのブッチーニ作曲「三部作」、2005年いずみホールでのブーランク作曲「カルメル会修道女の対話」は、同年の音楽クリティック・クラブ賞、大阪府舞台芸術賞を受賞。同じく堺シティオペラ「三部作」と愛知万博開催記念オペラ新実徳英作曲「白鳥」は佐川吉男賞を受賞。

2006年には自身が、オペラ演出家として初めてとなる音楽クリティック・クラブ賞を受賞。また2011年の大阪音楽大学ザ・カレッジ・オペラハウス公演「ねじの回転」では、文化庁芸術祭大賞を受賞。

またソプラノ佐藤美枝子とのコンビによるモノオペラ「幻想のルチア」、尾崎比佐子プロデュースによる「ロメオとジュリエット」、三木稔作曲「幸せのバゴダ」などの少人数による実験的な小劇場オペラでは台本も担当。好評を得て全国を巡演中。

最近の主な演出作品は、藤原歌劇団「ラ・ボエーム」、「ラ・ジョコンダ」、愛知県芸術劇場「ファルスタッフ」、ひろしまオペラ・音楽推進委員会「カルメル会修道女の対話」、東京文化会館「古事記」など。

全国各地のオペラ公演を成功に導いている。多忙を極め、「行列のできる演出家」と言われている人気演出家である。



スタッフ

美術デザイン 増田 寿子
衣裳デザイン 前田 文子
照明デザイン 稲田 道則
舞台監督 菅原 多敢弘
言語指導 平田 恭子
演出助手 内山 圭介

音楽スタッフ

合唱指揮 もりてつや、
練習ピアノ 岡野 三枝(チーフ)
越前 皓也、岡山 千穂
小倉 さやか、宮本 祥子

舞台スタッフ

舞台監督助手 岩崎 由香、角田 奈緒子、松岡 敬太、山本 智子
佐喜 里穂、新出 雅季、吉村 ありさ
大道具製作 つむら工芸
大道具製作 つむら工芸、美術センター
照明操作 篠本照明
衣裳 東京衣裳、モマワークショップ、ザ・スタッフ
ヘア・メイク 丸善
小道具 ザ・スタッフ
履物 浪原靴店、ザ・スタッフ
音響操作 ステージユニオン広島
字幕作成 内山 圭介
宣伝美術 奥村 洋司(timide)
映像記録 末武 太

企画・制作 ひろしまオペラ・音楽推進委員会

プレ・トーク



平成24年 11月5日(月)
アステールプラザ 多目的スタジオ

出演：松下 京介(指揮)
岩田 達宗(演出)

司会進行：平野 満
(副指揮、マエストロ・ソスティトゥート)

「遣唐使～阿倍仲麻呂～」

原作・台本／上野 誠
作曲／松下 功

全4幕／日本語上演

平成24年8月11日㊥18時開演 12日㊤14時開演
アステールプラザ大ホール

音楽監督：松下 功
指揮：牧村 邦彦
演出：中村 敬一
副指揮、マエストロ・ソスティトゥート：平野 満
管 弦 楽：オペラ「遣唐使」管弦楽団
合 唱：ひろしまオペラルネッサンス合唱団

主催：ひろしまオペラ・音楽推進委員会、広島市
財団法人 広島市未来都市創造財団 アステールプラザ、中国新聞社
助成：公益財団法人五島記念文化財団、公益財団法人エネルギア文化・スポーツ財団
支援：平成24年度文化庁優れた劇場・音楽堂からの創造発信事業
協力：上野 誠、なら100年会館、小林 暢善（浄土寺住職）
後援：広島市教育委員会、NHK広島放送局、中国放送、広島テレビ、広島ホームテレビ
テレビ新広島、広島エフエム放送、FMちゅービー76.6MHz

キャスト

	11日(土)	12日(日)
阿倍仲麻呂	折河 宏治	山岸 玲音
若き遣唐使	下岡 輝永	下岡 寛
唐の高僧	小島 克正	安東 省二
李白	原田 康夫	枝川 一也
李白の侍女・なでしこ	京良 百紀子	柳 清美
遣唐使の母	藤井 美雪	小林 理恵



音楽監督
松下 功



指揮
牧村 邦彦



演出
中村 敬一

ス タ ッ プ

美術デザイン 増田 寿子
衣裳デザイン 山口 千代子
照明デザイン 稲田 道則
舞 台 監 督 青木 一雄
演 出 助 手 上原 真希

音 楽 ス タ ッ プ

合唱指揮 もりてつや、
練習ピアノ 上杉 智穂、岡野 三枝
福政 歩
合唱ピアノ 越前 皓也、岡山 千穂
小倉 さやか、宮本 祥子

舞 台 ス タ ッ プ

舞台監督助手 曾田 浩子、田中 美賀子
網永 悠里、佐喜 里穂、山持 佳奈
ステージマネージャー 森田 伸二
大 道 具 製 作 つむら工芸摂津工場
衣 裳 山口 千代子、池浦 知子、石井 富美子
橋 安己子、原 和子、松宮 由美
志賀 典子 (Abito)
ヘア・メイク 石田 康子 (esprit)、本塚 若菜
小 道 具 スタッフユニオン
大 道 具 操 作 つむら工芸
照 明 操 作 篠本照明
音 響 操 作 ステージユニオン広島
宣 伝 美 術 奥村 洋司 (timide)
映 像 記 録 末武 太

企 画 ・ 制 作 ひろしまオペラ・音楽推進委員会

東京芸術大学、及び同大学院にて作曲を南弘明、黛敏郎の各氏に師事。1977年、日本音楽コンクール作曲部門管弦楽の部入賞。1979年、ドイツ政府学術交流会 (DAAD) 給費留学生としてベルリン芸術大学にて尹伊桑氏に師事し、以後1986年までにベルリンに滞在し創作活動を行う。「ダルムシュタット現代音楽講習会」、「ヨーロッパ音楽年祭'85」、「ベルリン・ホリゾンテ音楽祭1985」、「ミュージック・フロム・ジャパン in New York」等多くの音楽祭で作品が演奏されている。

1985年ドイツ・メンヒェングラードバッハ市国際作曲コンクール第1位。1986年、第7回入野賞受賞 (ピアノとオーケストラのための「時の糸II」)。1988年、サンフランシスコにおける「日本現代音楽祭」に参加し、同時にUCバークレー大学にて講演。1994年、和太鼓と八重奏のための「飛天遊」が林英哲とベルリンフィル・シャルーン・アンサンブルにより初演され好評を博す (ベルリン芸術祭)。同曲は1996年、和太鼓協奏曲「飛天遊」として新星日本交響楽団により欧州各地で演奏され絶賛される。同年、狂言 (和泉宗家) とオペラを融合させた狂言オペラ「夏の夜の夢」「子牙 (ほうふり)」を発表。同年10月、北京において「松下功管弦楽作品演奏会」が開催され好評を博す。同時に北京中央音楽院、北京中国音楽学院において講演。1998年、長野冬季オリンピック公式文化プログラムとしてオペラ「信濃の国・善光寺物語」を作曲、長野と東京で初演され好評を博す。また、オリンピック開閉会式選手入場の音楽「信州民謡バラフレーズ」を作曲。2000年5月、文京区民オーケストラ・ドイツ公演において、ベートーヴェン「第九交響曲」自作「津軽三味線協奏曲」を指揮して、高い評価を得る。同年6月、ベルリンフィル・サマーコンサート2000で和太鼓協奏曲「飛天遊」がケント・ナガノの指揮で演奏され、25,000人の聴衆から絶賛される。同年8月、「アジア音楽週間2000 in 横浜」実行委員長、「ながの音楽祭2000」音楽監督として、二つの音楽祭を成功に導く。同年10月、聲明オラトリオ「天竺憧憬」を発表。

JFC (社団法人日本作曲家協議会) 会長。アンサンブル東風 (Ensemble Kochi) 代表。東京芸術大学演奏芸術センター教授。

大阪芸術大学演奏学科卒業後、ウィーン国立音楽大学指揮科にてO・スイトナー氏のもとで学ぶ。大阪シンフォニカー交響楽団 (現・大阪交響楽団) 指揮者として1991年から2004年まで13年間にわたり活躍し、数百回の演奏会に出演。中でも協奏曲等のいわゆる「合わせもの」のスペシャリストとして活躍する他、自身の企画によるオペラ・コンチェルト・シリーズを長年継続し好評を得た。他に京都市交響楽団、関西フィルハーモニー管弦楽団、京都フィルハーモニー室内合奏団とも長く共演する。海外でもグルジア国立アジャラ交響楽団、ウィーン楽友協会ホールでアンバサダー・オーケストラ・ウィーンを指揮。吹奏楽の分野でも大阪市音楽団に現在まで10年以上にわたり定期的に出演している。

オペラの指揮を活動の中心とし、70本に近づくレパートリーを持つ。北海道、名古屋、関西、中国、四国の二期会を始めとする全国各地のオペラ団体、米国ソルグ、ホワイトウォーター各オペラカンパニーへの客演指揮、新国立劇場での副指揮等、国内外で活躍。オペラを通して、札幌響、九州響、セントラル愛知響、神奈川フィル、大阪センチュリー響、オペラハウス管と度々共演。

2000年度大阪文化祭賞本賞 (大阪シンフォニカー第71回定期演奏会)、第1回佐川吉男音楽奨励賞 (新潟センチュリーオペラ「てかがみ」公演)、第7回佐川吉男音楽賞奨励賞 (みつなかオペラ「椿姫」公演)、第8回佐川吉男音楽賞本賞 (ニューオペラシアター神戸「蝶々夫人」公演)、第18回兵庫県芸術奨励賞 (みつなかオペラ)、音楽クリティッククラブ奨励賞 (みつなかオペラ「アイダ」公演) を受賞。自身も2010年度尼崎市民芸術賞奨励賞を受賞している。

指揮活動のみならず、演奏会企画・公演プロデュース・公演制作アドバイザー・演奏会ナビゲーターなどでも活躍している。ザ・カレッジオペラハウス管弦楽団正指揮者、大阪音楽大学大学院非常勤講師、みつなかオペラ音楽監督、合同会社COPAエンタープライズ代表。

1957年東京に生まれる。はじめ声楽家を志し、武蔵野音楽大学同大学院で声楽を専攻、卒業後、舞台監督集団「ザ・スタッフ」に所属してオペラスタッフとして活躍。以後、鈴木敬介、栗山昌良、三谷礼二、西澤敬一各氏のアシスタントとして演出の研鑽を積む。1989年より、文化庁派遣在外研修員として、ウィーン国立歌劇場にて、オペラ演出を研修。

帰国後、リメイク版「フィガロの結婚」、二期会公演「ドン・ジョヴァンニ」「ボッペアの戴冠」で、高い評価を得、続く二期会公演「三部作」、東京室内歌劇場公演「ヒロシマのオルフェ」、日生劇場公演「笠地蔵・北風と太陽」で、演出力が絶賛され、1995年、第23回ジローオペラ、新人賞を受賞する。また、2000年3月には新国立劇場デビューとなった「沈黙」が、高く評価される。2001年ザ・カレッジ・オペラハウス公演「ヒロシマのオルフェ」では、大阪舞台芸術奨励賞を受賞。2003年にはザ・カレッジオペラハウスで、再び松村禎三氏の「沈黙」を演出。この公演は大阪文化祭グランプリを受賞、音楽クリティック・クラブ賞を受賞。

このプロダクションは2005年度新国立劇場地域招聘事業の第一回作に選ばれ、新国立劇場で上演。その大阪凱旋公演が、文化庁芸術祭大賞を受賞という快挙を果たすのに大きな功績を果たした。また、オペラの台本も手がけ、2002年国民文化祭鳥取で宮沢賢治原作、新倉健作曲「ボラーノの広場」の台本と演出を担当し高評を得ている。2005年には「ボラーノの広場」の双子の兄弟とも云える「つめ草の道標」の台本と演出を担当、2005年国民文化祭福井で成功裡に初演した。

音楽的な視点と豊かな感性による舞台づくりは広く認められ、また若い声楽家の指導、オペラの普及に尽力している。国立音楽大学・大阪音楽大学客員教授、大阪教育大学・沖縄県立芸術大学講師。

プレ・トーク



平成24年7月28日(土)
アステールプラザ 多目的スタジオ
出 演：松下 功 (音楽監督)
牧村 邦彦 (指揮)
中村 敬一 (演出)
松本 憲治 (アドバイザー)

G.C.メノッティ作曲

「チップと彼の犬」

平成25年3月19日(火)【昼】14時開演、【夜】19時開演

指揮、マエストロ・ソステイトゥート：平野 満

演出：池山 奈都子

ピアノ：越前 皓也

キャスト：

チップ 小林 理恵
チップの犬 久保田 一憲
王室の使者 浦池 佑佳
小姓 藤田 昌代
王女 京良 百紀子
医師、道化師 高木 真理
王女様の侍女達 大島 幸奈、川崎 摂子、野中 理絵
野村 恵里、富田 恵子、原 京子
山持 真美、湯浅 富美子



■広島オペラアンサンブル公演(共催)

F.ブーランク作曲 P.マスカーニ作曲

「人間の声」「ザネット」

平成24年6月2日(土)18時開演、3日(日)14時開演

音楽監督・指揮：齊城 英樹

演出：今井 伸昭

ピアノ：岡山 千穂(「人間の声」、仲西 富弥香(「ザネット」)

キャスト：

【人間の声】 大城 薫(2日) 加島 裕美(3日)
【ザネット】
ザネット 原 留美子(2日) 高木 真理(3日)
シルヴィア 桑原 淑子(2日) 塩井 京子(3日)
合唱 呉合唱団フリューゲルコール



■野薔薇座公演(共催)

林光作曲

「あまんじゃくとうりこ姫」

平成24年9月1日(土)18時30分、2日(日)15時開演

総監督・演出・指揮：紙谷 加寿子

演奏：倉田 香織

キャスト：

あまんじゃく 松村 理恵(1日) 岩本 絵美(2日)
うりこ姫 天島 裕美(1日) 近藤 梨絵(2日)
じっさ 吉岡 和男(両日)
ばっさ 松村 千代子(両日)
とのさん 河邊 健司(両日)
けらい 松尾 篤志(1日) 古閑 三咲子(2日)



オペラ研修

■I期 歌唱研修

期間 平成24年5月14日(月)
～6月18日(月)(9回)
講師 日越 喜美香、平野 満
内容 レパートリー作りを目的とした
研修。



■Ⅲ期 歌唱・演技研修

期間 平成24年9月24日(月)～11月23日(金)(10回)
講師 松下 京介(歌唱)、平野 満(歌唱)、岩田 達宗(演技)
内容 オペラ公演のスタッフによる歌唱・演技研修。
修了演奏会はオペラ公演「魔笛」の舞台を使用した。

●修了演奏会

日時 平成24年12月2日(日)10時開演
会場 アステールプラザ大ホール
出演 ソプラノ／岩本 絵美、大島 幸奈、表 晶子、片山 孝恵
久保 幸代、佐々木 有紀、野中 理絵、山崎 恵子
メゾソプラノ／中川 真琴
助演／内山 圭介
ピアノ／越前 皓也、宮本 祥子



■Ⅱ期 歌唱・演技研修

期間 平成24年9月7日(金)～9月23日(日)(6回)
講師 奥村 哲也(歌唱)、松本 重孝(演技)
揃 洋子(コレベティール)
内容 主にモーツァルトのオペラ作品を中心とした
歌唱・演技研修。



■オペラ伴奏研修

期間 平成25年1月28日(月)～2月15日(金)(6回)
講師 揃 洋子
内容 オペラ作品を弾き歌いしながらコレベティールの
基礎を学ぶ研修。



■特別研修

期間 平成25年3月7日(木)～3月28日(木)(5回)
講師 平野 満
内容 オペラ「イル・カンピエッロ」を中心とした
レパートリー作り。

■合唱団の運営

期間 平成24年4月～平成25年3月
講師 もりてつや。(指揮・合唱指導)、池澤 嘉信(演出・演技指導)

●ひろしまオペラルネッサンス合唱団定期演奏会

日時 平成25年3月2日(土) 15時開演
会場 アステールプラザ大ホール
指揮 もりてつや。
演出 池澤 嘉信
曲目 1部 オペラ「椿姫」より抜粋(作曲/G.ヴェルディ)
2部 合唱曲
出演 ソプラノ／川崎 摂子、高木 真理、富田 真代、野中 理絵、野村 恵里、原 京子
藤田 昌代、湯浅 富美子
アルト／岩井 敏子、小林 理恵、瀬口 順子、富田 恵子、引地 由姫、山持 真美
テノール／久保田 一憲、下方 忍
バス／服部 好浩、山手 雄一朗
ピアノ／越前 皓也、岡山 千穂



合唱団定期演奏会



読売日本交響楽団第519回定期演奏会「ヒロシマ・声なき声」

●出演公演

■広島交響楽団第318回定期演奏会「スクリャービン交響曲第1番ホ長調Op.26」—— 平成24年4月10日(火)
■オペラ実験劇場「遣唐使」—— 平成24年8月11日(土)、12日(日)
■HIROSHIMA HAPPY NEW EAR 特別公演 細川俊夫作曲「ヒロシマ・声なき声」—— 平成24年10月22日(月)
■読売日本交響楽団第519回定期演奏会「ヒロシマ・声なき声」—— 平成24年10月27日(土)
■オペラ公演「魔笛」—— 平成24年12月1日(土)、2日(日)

オペラ団体定期公演(オペラ・マラソン)

アステールプラザ大ホール

■広島オペラアンサンブル第37回公演

A.ボイト作曲「メフィスト・フェレ」 平成25年2月23日(土)18時開演
2月24日(日)14時開演

指揮：齊城 英樹
演出：今井 伸昭
演奏：広島センチュリー管弦楽団
合唱：メフィスト・フェレ合唱団、NHK広島児童合唱団
バレエ：小池バレエスタジオ
キャスト：メフィスト・フェレ 高橋 健(23日) 長船 伸夫(24日)
ファウスト 松本 敏雄(23日) 井ノ上 了吏(24日)
マルゲリータ 工谷 明子(23日) 加島 裕美(24日)
エレナ 谷本 早苗(23日) 味香 友子(24日)
マルタ 高木 由美(23日) 須貝 亜美(24日)
パンタリス 須貝 亜美(23日) 高木 由美(24日)
ワグネル／ネレオ 内田 陽一郎(両日)



■広島シティーオペラ第五回記念公演

G.ブッチーニ作曲「トゥーランドット」 平成25年3月23日(土)17時開演
3月24日(日)14時開演

公演監督：押川 貞生
音楽監督・指揮：小崎 雅弘
演出：澤田 康子
演奏：広島シティーオペラオーケストラ
合唱：広島シティーオペラ合唱団(指導：下松 由夏)
バレエ：広島シティーオペラバレエ団
キャスト：トゥーランドット姫 森 美津子(23日) 羽山 弘子(24日)
アルトゥーム 原田 康夫(両日)
ティムール 村田 孝高(両日)
カラフ 藤田 卓也(23日) 羽山 晃生(24日)
リュウ 河部 真里(23日) 益 文美(24日)他



■野薔薇座オペラ公演

J.マスネ作曲「シンデレラ」 平成25年3月30日(土)18時30分開演
3月31日(日)15時開演

指揮：土屋 一郎
総監督・演出：紙谷 加寿子
演奏：野薔薇座アンサンブル
合唱：ババゲーナ、元美少年合唱団
キャスト：シンデレラ 畑 正恵(30日) 岩本 絵美(31日)
妖精の女王 紙谷 加寿子(両日)
王子 松本 敏雄(30日) 三木 貴徳(31日)
父 小栗 純一(30日) 吉岡 和男(31日)
妖精ティンカーベル 志賀 あかり(両日)他



■HIROSHIMA HAPPY NEW EAR

“HIROSHIMA HAPPY NEW EAR”とは、馴染みのない「現代音楽」という新しい「音楽」に出会うことを新年 (HAPPY NEW YEAR) になぞらえて、広島の新しい耳 (EAR) と名付けたものです。

音楽監督 細川俊夫
アステールプラザオーケストラ等練習場

HIROSHIMA HAPPY NEW EAR XI

サウンドコスモス
豎琴の造形 未知の音宇宙

平成24年5月13日(日)15時開演

出 演：吉野 直子(ハーブ)、宮田 まゆみ(笙)
平松 英子(ソプラノ)、細川 俊夫(お話)

曲 目：C.ドビュッシー「月の光」
武満 徹「スタンザⅡ」
H.ホリガー「『ヨハネ福音書』第1章32節によるセクエンツァ」
細川 俊夫「うつろひ」
細川 俊夫「恋歌Ⅰ」
細川 俊夫「ゲジネ」
G.タイユフェール「ハーブのためのソナタ」



支援：平成24年度優れた劇場・音楽堂からの創造発信事業

HIROSHIMA HAPPY NEW EAR XII

音楽界の革命児
～アメリカからの若き旋風～

平成24年11月8日(木)19時開演

出 演：ジャック弦楽四重奏団、細川 俊夫 (お話)
曲 目：S.チャリノー「弦楽四重奏曲 第7番」
三浦 則子「弦楽四重奏曲 第1番～みみをすます～」
細川 俊夫「開花」
H.ラッヘンマン「弦楽四重奏曲 第2番『精霊の舞い』」



音楽監督 細川俊夫

1955年広島出身。ドイツ留学中、ベルリン芸術大学でユン・イサンに、フライブルク音楽大学でクラウス・フーバーに作曲を師事。ダルムシュタット夏期現代音楽講習会をはじめ、ヨーロッパの主要な現代音楽祭から招待作曲家、または講師として招聘され、作品が演奏される。東京交響楽団、ベルリンドイツ交響楽団、西ドイツ放送局合唱団のコンポーザー・イン・レジデンスを歴任。ベルリン高等研究所から特別研究員として招待を受け、またベルリン芸術アカデミー会員に選考される。ミュンヘン市、エクサンプロヴァンス音楽祭、ザルツブルク音楽祭などからオペラ、及びオーケストラ作品が委嘱される。今までに大野和士、ヴァレリー・ゲルギエフはじめ国内外の著名な指揮者や演奏家たちによって作品が演奏されており、2011年には、モネ劇場の委嘱によるオペラ『松風』や、ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団、パービカン・センター他の共同委嘱による、サイモン・ラトル指揮によるホルン協奏曲が初演された。

最近では、文化庁「平成19年度芸術選奨文部科学大臣賞」、サントリー音楽財団「第39回サントリー音楽賞」を受賞。また、2012年秋には紫綬褒章を受章。2001年より武生国際音楽祭音楽監督。2004年より東京音楽大学客員教授。2007年よりひろしまオペラ・音楽推進委員会主催「HIROSHIMA HAPPY NEW EAR」の音楽監督。2009年よりエリザベト音楽大学客員教授。

■団体公演(共催)

東アジアの現代音楽祭2012 in ヒロシマ
～作曲家の現在“祈る”〈Ensemble Eclatを招いて～

平成24年10月19日(金)19時開演 20日(土)17時30分開演

内容：トークセッション(20日) 司会進行／徳永 崇
出 演／北爪 道夫(日本)、KIM,Jin soo(Ensemble Eclat代表・韓国)
コンサート(19日、20日) 日本及び東アジア各国の作曲家による作品の演奏
主催：現代音楽プロジェクト



HIROSHIMA HAPPY NEW EAR XII

世界の現代音楽を牽引する
アルディッティ弦楽四重奏団

平成24年9月18日(火)19時開演

出 演：アルディッティ弦楽四重奏団、細川 俊夫(お話)

曲 目：G.リゲティ「弦楽四重奏曲 第2番」
細川 俊夫「沈黙の花」
細川 俊夫「書(カリグラフィ)」(日本初演)
I.クセナキス「テトラス」



支援：平成24年度優れた劇場・音楽堂からの創造発信事業

HIROSHIMA HAPPY NEW EAR 特別公演

細川俊夫作曲「ヒロシマ・声なき声」

平成24年10月22日(月)18時30分開演

指 揮：細川 俊夫
ソリスト：藤井 美雪 (アルト)
合 唱：ひろしまオペラルネッサンス合唱団
ピアノ：岡山 千穂
朗 読：ランディ・サマーズ、竹内 正剛、信原 加奈
曲 目：細川 俊夫「ヒロシマ・声なき声」
第2楽章～第5楽章 (ピアノ伴奏)



支援：平成24年度優れた劇場・音楽堂からの創造発信事業

アステールプラザ オーケストラ等練習場

■クラシック公演(共催)

広島VAN弦楽四重奏団第12回演奏会 バルトーク弦楽四重奏曲全曲演奏会Ⅳ 平成24年4月1日(日)15時開演	●出 演 鄭 英徳(ヴァイオリン) 高口 浩二(ヴァイオリン) 三輪 良昭(ヴィオラ) 遠藤 和子(チェロ) 石川 佳子(ピアノ)	●曲 目 B.バルトーク作曲 「弦楽四重奏曲 第5番 Sz.102」 R.シューマン作曲 「ピアノ五重奏曲 変ホ長調 作品44」
広島交響楽団メンバーに若きピアニストを迎えて SCHUBERT～オールシューベルトプログラム～ 平成24年4月23日(月)19時開演	●出 演 山下 詩織(ピアノ) 青山 朋永、山根 啓太郎、山本 弓華(ヴァイオリン) 永井 啓子(ヴィオラ) 熊澤 雅樹(チェロ) 村田 和幸(コントラバス)	●曲 目 F.シューベルト作曲 「ピアノ三重奏曲 第1番 変ロ長調 作品99 D.898」 「ヴァイオリンと弦楽のためのロンド イ長調 D.438」 「ピアノ五重奏『鱈』作品114 D.667」
クレイジークラシックス主催 東日本大震災被災地支援チャリティーコンサート 2012 平成24年5月19日(土)18時開演	●出 演 CrazyClassix チェロカルテット Mock gogogo!!! たいこ食堂	●曲 目 D.ショスタコーヴィチ作曲「3つの小品」 F.フレンチ作曲 「『17世紀の古いハンガリー舞曲集』より1,4,5楽章」 「Klezmer Freilach」他
広島大学大学院教育学研究科 音楽文化教育学講座 第1回 室内楽演奏会 平成24年6月3日(日)14時30分開演	●出 演 広島大学教育学部音楽文化系コース 広島大学大学院教育学研究科 くらしき作陽大学音楽学部音楽学科 作陽音楽短期大学音楽学科 島根大学教育学部音楽教育専攻 島根大学大学院教育学研究科 学生、卒業生、教員	●曲 目 A.ピアソラ作曲「ミケランジェロ'70」 J.B.サンジュレー作曲「デュオ・コンチェルト」 F.シューベルト作曲「ガニメート」 F.ショパン作曲「バラード第3番」他
Ensemble響 第1回演奏会 平成24年6月18日(月)19時開演	●出 演 山根 啓太郎(ヴァイオリン) 後藤 絢子(ヴァイオリン) 新谷 愛子(ヴィオラ) 永井 啓子(ヴィオラ) 熊澤 雅樹(チェロ)	●曲 目 F.シューベルト作曲 「弦楽三重奏曲 第2番 変ロ長調 D.581」 K.ゾルタン作曲「2つのヴァイオリンとヴィオラのためのセレナーデ」 W.A.モーツァルト作曲「弦楽四重奏曲 第4番ト短調 K.516」
バリからの風 ～オーボエ&ピアノ 祈りと情景～ 平成24年7月21日(土)14時開演	●出 演 坂川 奈緒子(オーボエ) 中本 陽子(ピアノ)	●曲 目 C.ドビュッシー作曲「亜麻色の髪の少女」 Y.コプタゲル作曲「日本の漁師の二つの詩～ヒロシマに捧ぐ」 M.ラヴェル作曲「クープランの墓」 渡会 美帆作曲「三つの東北民謡による幻想曲」
マレーシアフィルハーモニックオーケストラ 首席オーボエ奏者と副首席フルート奏者を招いて 盛田恵と岡田ミサコの素敵なサマーコンサート 平成24年8月1日(水)18時30分開演	●出 演 盛田 恵(ヴァイオリン) 岡田 ミサコ(ピアノ) 山本 裕香子(フルート) サイモン・イームス(オーボエ)	●曲 目 G.P. テレマン作曲「カルテットト長調」 M.アーノルド作曲「ディバリティメント作品37」 F.ボルス「カルメンファンタジー」他
広島VAN弦楽四重奏団第13回演奏会 バルトーク弦楽四重奏曲全曲演奏会Ⅴ 平成24年9月17日(月)15時開演	●出 演 鄭 英徳(ヴァイオリン) 高口 浩二(ヴァイオリン) 三輪 良昭(ヴィオラ) 遠藤 和子(チェロ)	●曲 目 B.バルトーク作曲 「弦楽四重奏曲 第6番 Sz.114『MESTO』」 J.ブラームス作曲 「弦楽四重奏曲 第3番 変ロ長調 作品67」
カンマーフィルハーモニーひろしまpresents 室内楽公演VOL.1 Colorful Concert 平成24年10月7日(日) 開演15時開演	●出 演 潮田 孝子、山根 啓太郎、福原 理奈(ヴァイオリン) 藤井 雅枝、今井 千晶(ヴィオラ) マーティン・スタンツェライト、石橋 綾(チェロ) 飛田 勇治(コントラバス) 板谷 由起子、津上 順子(オーボエ) 徳久 英樹(ファゴット)	●曲 目 W.A.モーツァルト作曲 「『アイネ・クライネ・ナハトムジーク』より第1楽章 F.ドヴィエンス作曲 「『ファゴット四重奏曲ト短調 作品73-3』より第1楽章」 J.ブラームス作曲 「『弦楽六重奏曲 第1番 変ロ長調 作品18』より第1楽章」
エスミス弦楽四重奏団 ベートーヴェン・ツィクルス第2回演奏会 平成24年12月10日(月)19時開演	●出 演 青山 朋永(ヴァイオリン) 山根 啓太郎(ヴァイオリン) 永井 啓子(ヴィオラ) 熊澤 雅樹(チェロ)	●曲 目 L.V.ベートーヴェン作曲 「弦楽四重奏曲 第2番ト長調 作品18-2」 「弦楽四重奏曲 第15番 イ短調 作品132」 F.シューベルト作曲 「弦楽四重奏曲 第12番 ハ短調『四重奏断章』」他
弦楽器専攻生による合同コンサート —広島大学・くらしき作陽大学・ 作陽音楽短期大学・島根大学— 平成25年2月24日(日)14時30分開演	●出 演 広島大学教育学部音楽文化系コース 広島大学大学院教育学研究科 くらしき作陽大学音楽学部音楽学科 作陽音楽短期大学音楽学科 島根大学教育学部音楽教育専攻 島根大学大学院教育学研究科 学生、卒業生、教員	●曲 目 F.メンデルスゾーン作曲 「『弦楽八重奏曲 変ホ長調 作品20』より第1,4楽章」 J.S.バッハ作曲／M.レーガー編曲 「おお、人よ、汝の大いなる罪を嘆け」 E.エルガー作曲「弦楽セレナード ホ短調 作品20」他
広島木管五重奏団演奏会vol.1 平成25年3月14日(木)19時開演	●出 演 中村 めぐみ(フルート) 板谷 由起子(オーボエ) 橋本 真介(クラリネット) 渡部 奈津子(ホルン) 徳久 英樹(ファゴット)	●曲 目 A.ツェムリンスキー作曲「ユーモレスク」 G.ホルスト作曲「木管五重奏曲」 M.アーノルド作曲「木管五重奏曲『3つの船乗りの歌』」 J.V.フェルステル作曲「木管五重奏曲」他
広島VAN弦楽四重奏団第14回演奏会FINAL バルトーク弦楽四重奏曲全曲演奏会Ⅵ 平成25年3月30日(土)18時30分開演	●出 演 鄭 英徳(ヴァイオリン) 高口 浩二(ヴァイオリン) 三輪 良昭(ヴィオラ) 遠藤 和子(チェロ) 石川 佳子(ピアノ)	●曲 目 B.バルトーク作曲 「弦楽四重奏曲 第1番 Sz.40 作品7」 J.ブラームス作曲 「ピアノ五重奏曲 ヘ短調 作品34」

■管楽器クリニック

【中学生コース】

日 時：平成25年3月23日(土)
会 場：アステールプラザ オーケストラ等練習場 他
講 師：岡本 弥生(フルート)、高尾 哲也(クラリネット)
木村 栄次(トランペット)、盛田 正輝(チューバ)

【高校生コース】

日 時：平成25年3月24日(日)
会 場：アステールプラザ オーケストラ等練習場 他
講 師：森川 公美(フルート)、宮本 辰彦(ホルン)
亀島 克敏(トランペット)、盛田 正輝(チューバ)

オペラ出前コンサート



日 時：平成24年8月24日（金）
場 所：グランドプリンスホテル広島
主 催：広島県テニス協会
出 演：乗松 恵美、枝川 一也、越前 皓也
来場者：450名



日 時：平成24年10月5日（金）
場 所：広島市佐伯区民文化センター スタジオ
主 催：広島市佐伯区民文化センター
出 演：河部 真里、飯島 聡志、岡山 千穂
来場者：86名

ヴェネツィア展
記念オペラコンサート「Viva Venezia!」

日時：平成24年10月7日（日）
場所：広島県立美術館
講師：柳 清美、藤田 卓也、上杉 智穂



オペラ講演会

『モーツァルトのドイツ語オペラ
—《魔笛》K620を中心に—』

日時：平成24年9月26日（水）
会場：アステールプラザ 多目的スタジオ
講師：海老澤 敏



共催・後援事業

公演名	日時・場所	主 催
広島ウインドオーケストラ 第37回定期演奏会	平成24年4月15日(日) アステールプラザ 大ホール	広島ウインドオーケストラ
秋の夜長にアンサンブルはいかが？	平成24年11月7日(水) 広島市東区民文化センター スタジオ	Assemblee de Paris
平成24年度演奏特殊講義Ⅱ-1・2 オペラ試演会	平成25年1月27日(日) エリザベト音楽大学 ザビエルホール	エリザベト音楽大学
ひろしま国際オペラスタジオ (HIOS) オペラ塾公演	平成25年3月23日(土) 広島県民文化センター ホール	ひろしま国際オペラスタジオ (HIOS)

ひろしまオペラルネッサンス友の会

会員特典	①チケットの優先予約 本委員会が主催する事業のチケットを、一般販売に先がけて電話予約可能。	④アステールプラザ主催事業のチケット割引 アステールプラザの主催事業のチケットを10%割引。
	②ひろしまオペラ・音楽推進委員会主催事業のチケット割引 本委員会の主催・共催事業のチケットを20%割引。	⑤情報サービス 情報の提供「オペラ通信」、「文化情報マガジン to you」を送付。
	③オペラ・マラソンへのご招待 オペラ・マラソン全公演鑑賞者に翌年度のオペラ・マラソンのうち好みの公演にペアでご招待。	
★年会費／2,000円 ★期 間／平成24年4月1日～平成25年3月31日(事前・途中入会の場合も上記期間のみ有効)		

広報誌「オペラ通信」発行



夏 号
Vol.37



秋 号
Vol.38



冬 号
Vol.39

ホームページの運営



(http://www.cf.city.hiroshima.jp/naka-cs/opera)

中国・四国 Chugoku・Shikoku

■日比野 修 氏
ten-shiko@hiroshima-np.co.jp

ひろしまオペラ音楽推進委員会のひろしまオペラルネッサンス「事業は「オペラのまち広島」を目指し、さまざまな音楽事業を行っている。細川俊夫を音楽監督に招いた現代音楽公演では、彼の台本作曲による三島由紀夫原作の『班鳩』が、川瀬賢治指揮広島交響楽団 演出 平田オリザで広島初演された。静寂や闇で凄惨のある曲の欲望や狂気が描かれ、見応えのあるオペラだった。同じく細川の作曲した『ロシマ・声なき』が広島、東京、サントリーホールで演奏された。定席オペラとは別に新たに日本人作曲家のオペラ作品試行的に実施するとして、松下功『遣使・阿倍仲麻呂』が牧村純彦指揮オペラ「遣使」管弦楽団、演出中村敏一で上演され、イタリア・ドイト定席オペラなどの制作、上演して、モーツァルト『魔笛』が松下功指揮広島交響楽団、演出岩田達宗で上演された。『魔笛』もダブルキャストでの公演であり、地方オペラの層の厚さやレヴェルの高さを示していた。オペラ・ミニコンサートとして、モーツァルト『ペーター・アノとバスティアーネ・ブルーック（人間の声）』、マスカニ『守ネット』、林光『あまのじゃく』という三劇も上演された。豊富な観客層のための質の高いオペラの提供、人材育成のための研修、ファン拡大、在広オペラ団体の定期公演は、ひろしまオペラルネッサンスの長年の活動が、ようやく花開いた一年だったといえる。在広オペラ団体の支援公演は、広島オペラファンサンプルが『花言葉』、野宮義典が『はだしのゲン』、ひろしま国際オペラスタジオがカレン、広島シティオペラ推進委員会が『ヘルメス』それにマヤ・オペラ・ロデュースがオペレック（ウィーン）を上演した。

長年の活動がようやく花開いた1年



2012年12月、ひろしまオペラルネッサンス《魔笛》より（演奏：松下功指揮広島交響楽団、演出：岩田達宗）

歌声彩る王子の冒険物語

広島 オペラ「魔笛」に900人

力強い人間ドラマを展開したオペラ「魔笛」

広島の演奏会から

ひろしまオペラ・音楽推進委員会《魔笛》

ひろしまオペラ音楽推進委員会のオペラ公演は、モーツァルト『魔笛』が、松下功指揮広島交響楽団、演出 岩田達宗で広島初演された。静寂や闇で凄惨のある曲の欲望や狂気が描かれ、見応えのあるオペラだった。同じく細川の作曲した『ロシマ・声なき』が広島、東京、サントリーホールで演奏された。定席オペラとは別に新たに日本人作曲家のオペラ作品試行的に実施するとして、松下功『遣使・阿倍仲麻呂』が牧村純彦指揮オペラ「遣使」管弦楽団、演出中村敏一で上演され、イタリア・ドイト定席オペラなどの制作、上演して、モーツァルト『魔笛』が松下功指揮広島交響楽団、演出岩田達宗で上演された。『魔笛』もダブルキャストでの公演であり、地方オペラの層の厚さやレヴェルの高さを示していた。オペラ・ミニコンサートとして、モーツァルト『ペーター・アノとバスティアーネ・ブルーック（人間の声）』、マスカニ『守ネット』、林光『あまのじゃく』という三劇も上演された。豊富な観客層のための質の高いオペラの提供、人材育成のための研修、ファン拡大、在広オペラ団体の定期公演は、ひろしまオペラルネッサンスの長年の活動が、ようやく花開いた一年だったといえる。在広オペラ団体の支援公演は、広島オペラファンサンプルが『花言葉』、野宮義典が『はだしのゲン』、ひろしま国際オペラスタジオがカレン、広島シティオペラ推進委員会が『ヘルメス』それにマヤ・オペラ・ロデュースがオペレック（ウィーン）を上演した。

ひろしまオペラルネッサンス公演 モーツァルト「魔笛」

12月2日

12月1日

12月1日

12月2日

魔笛 生身の人間ドラマ

ひろしまオペラルネッサンス 来月1・2日

本物の世界観直訳で表現

ひろしまオペラルネッサンス「事業は「オペラのまち広島」を目指し、さまざまな音楽事業を行っている。細川俊夫を音楽監督に招いた現代音楽公演では、彼の台本作曲による三島由紀夫原作の『班鳩』が、川瀬賢治指揮広島交響楽団 演出 平田オリザで広島初演された。静寂や闇で凄惨のある曲の欲望や狂気が描かれ、見応えのあるオペラだった。同じく細川の作曲した『ロシマ・声なき』が広島、東京、サントリーホールで演奏された。定席オペラとは別に新たに日本人作曲家のオペラ作品試行的に実施するとして、松下功『遣使・阿倍仲麻呂』が牧村純彦指揮オペラ「遣使」管弦楽団、演出中村敏一で上演され、イタリア・ドイト定席オペラなどの制作、上演して、モーツァルト『魔笛』が松下功指揮広島交響楽団、演出岩田達宗で上演された。『魔笛』もダブルキャストでの公演であり、地方オペラの層の厚さやレヴェルの高さを示していた。オペラ・ミニコンサートとして、モーツァルト『ペーター・アノとバスティアーネ・ブルーック（人間の声）』、マスカニ『守ネット』、林光『あまのじゃく』という三劇も上演された。豊富な観客層のための質の高いオペラの提供、人材育成のための研修、ファン拡大、在広オペラ団体の定期公演は、ひろしまオペラルネッサンスの長年の活動が、ようやく花開いた一年だったといえる。在広オペラ団体の支援公演は、広島オペラファンサンプルが『花言葉』、野宮義典が『はだしのゲン』、ひろしま国際オペラスタジオがカレン、広島シティオペラ推進委員会が『ヘルメス』それにマヤ・オペラ・ロデュースがオペレック（ウィーン）を上演した。

■ひろしまオペラルネッサンス事業の概要

目 的

平成4年度から推進してきたオペラ制作事業を継続発展させ、地域の芸術家、オペラ団体及び各種団体等の育成を行う。
また、同時にオペラの普及・定着に努めるとともに、全国に広島文化として発信し、もって高水準の芸術文化の普及・振興を図る。

期別	年度	オペラ公演・コンサート *は新作	オペラ研修			団体定期公演(オペラ・マラソン) A：広島オペラアンサンブル B：広島市民オペラ実行委員会 C：オペラフェスティバル D：野蓋葎座 E：ひろしま国際オペラスタジオ F：広島シティーオペラ推進委員会	招聘公演	その他
			歌唱・演技	伴奏	合唱			
第1期	4	 第2回オペラ・ガラ・コンサート 指揮/田中良和					二期会 「カルメン」	オペラ講演会 講師/林光
	5	 第3回オペラ・ガラ・コンサート 指揮/小田野宏之				A：「魔笛」 B：「カルメン」 C：「リタ」「修道女アンジェリカ」 D：「メリー・ウイドウ」 E：「ランメルモールのルチア」	藤原歌劇団 「蝶々夫人」	シンポジウム パネリスト/ 畑中良輔 小長久子 他
	6	*新作オペラ「犀」 芸術監督/原田茂生 作曲/佐藤真 指揮/田中良和 台本/まえた純 演出/直井研二				A：「藤戸の浦一源平合戦の哀歌」 B：「バリアッチ」 「カヴァレリア・ルスティカーナ」 C：「ラ・チェッキーナ」 D：「ヘンゼルとグレーテル」 E：「奥様女中」「ジャンニ・スキッキ」		オペラサロン 出演/ 第1回 園山士筆 第2回 音沼潤 第3回 矢田部義弘
	7	二期会共同制作・公演 「ドン・ジョヴァンニ」 指揮/飯森範親 演出/直井研二	オペラ研修 (16回・試演会)			A：「白墨の輪」 B：「ラ・ボエーム」 C：「月の世界」 D：「わたしの貴婦人」 E：「友人フリッツ」		オペラサロン 出演/ 第4回 池辺晋一郎 第5回 小田健也
	8	*新作オペラ 「じゅごんの子守唄」 芸術監督/原田茂生 作曲/池辺晋一郎 指揮/田中良和 台本・演出/小田健也	オペラ研修 (3回)			A：「領事」 B：「椿姫」 C：「夢遊病の女」 D：「天国と地獄」 E：「コシ・ファン・トゥッテ」		シンポジウム パネリスト/ 原田茂生 日下部吉彦 他
第2期	9	 第7回オペラ・ガラ・コンサート 指揮/飯森範親	◎初級 ◎中級(基礎編) ◎イタリア語 ディクシオン入門	伴奏		A：「ヤカモチ」 B：「カルメン」 C：休演 D：「ボッカチオ」 E：「蝶々夫人」	藤原歌劇団 「愛の妙薬」	「国民文化祭かかわ97」 への参加 (1)オペラハイライト 「犀」「じゅごんの子守唄」 (2)オペラシンポジウム パネリスト/星出豊 他
	10	共同制作・公演 「フィガロの結婚」 芸術監督/星出豊 指揮/山上純司 演出/中村敬一	◎初級 ◎中級基礎 ◎中級実践 ◎イタリア語 ディクシオン	伴奏	合唱	A：「ヘンゼルとグレーテル」 B：「ラ・ボエーム」 C：「ザネット」「呼び鈴」 D：「こうもり」 E：「椿姫」		共同制作提携先/ ・ひたちオペラのまちづくり 実行委員会 ・大阪音楽大学 ザカレッジ・オペラハウス
	11	共同制作・公演 「ドン・ジョヴァンニ」 芸術監督・指揮/星出豊 演出/マリオ・コッラーディ	◎初級 ◎中級実践 ◎イタリア語 ディクシオン	伴奏	合唱	A：「小栗栖の長兵衛」 B：「カヴァレリア・ルスティカーナ」 「新説「カルメン」メリメの告白」 C：「シャムニールのリンダ」 D：「魔笛」 E：「イル・トロヴァトーレ」		共同制作提携先/ ・スペイン国立サルセエラ劇場 ・北海道二期会
	12	第15回国民文化祭 ひろしま2000 「じゅごんの子守唄」再演 芸術監督・指揮/星出豊 台本・演出/小田健也	◎中級 ◎イタリア語 ディクシオン	伴奏	合唱	A：「トスカ」 B：「外套」 「ガッシュインの世界「ボーギーとベス」」 C：休演 D：「サウンド・オブ・ミュージック」 E：「ランメルモールのルチア」	バーデン 市立劇場 「天国と地獄」	
	13	共同制作・公演 「コジ・ファン・トゥッテ」 芸術監督/星出豊 指揮/山上純司 演出/直井研二	◎中級 ◎室内オペラ ◎演技	伴奏 (2期)	合唱	A：「散草 -Buddha(I)-」 B：「椿姫」 C：「結婚手形」「修道女アンジェリカ」 D：「ヘンゼルとグレーテル」 E：「蝶々夫人」	文化庁 移動芸術祭 二期会 「カルメン」	共同制作提携先/ ・大阪音楽大学 ザカレッジ・オペラハウス

期別	年度	オペラ公演・コンサート *は新作	オペラ研修			団体定期公演(オペラ・マラソン) A：広島オペラアンサンブル B：広島市民オペラ実行委員会 C：オペラフェスティバル D：野蓋葎座 E：ひろしま国際オペラスタジオ F：広島シティーオペラ推進委員会	招聘公演	その他
			歌唱・演技	伴奏	合唱			
第3期	14	喜歌劇「こうもり」 指揮/山上純司 演出/池澤嘉信 平野満	◎歌唱・演技 (4期)	伴奏 (4期)	合唱	A：「ラ・ボエーム」 B：「カルメン」 C：脱退 D：「わたしの貴婦人」 E：「カルメン」		
	15	日韓提携公演 「蝶々夫人」 指揮/金洪才 演出/松本重孝	◎歌唱・演技 (2期)	伴奏 (2期)	合唱	A：「カルメン」 B：「バリアッチ」異聞 D：「シンデレラ」 E：「仮面舞踏会」		
	16	「魔笛」 指揮/阪哲朗 演出/松本重孝	◎歌唱・演技 (3期)	伴奏 (3期)	合唱	A：「ルサルカ」 B：「ラ・ボエーム」 D：「メリー・ボピンズ」 E：「椿姫」		
	17	「修道女アンジェリカ」 「ジャンニ・スキッキ」 指揮/山下一史 演出/岩田達宗	◎歌唱・演技 (2期)	伴奏 (2期)	合唱	A：「愛の妙薬」 B：「椿姫」 D：「メリー・ウイドウ」 E：「ラ・ボエーム」		被爆60周年記念事業 への協力(文化財団) 「ヒロシマのオルフェ」 (広島初演) 「ヒロシマ・声なき声」 (日本初演)
	18	「フィガロの結婚」広島 新国立劇場地域招聘公演 「フィガロの結婚」東京 指揮/デリック・イノウエ 演出/岩田達宗	◎歌唱・演技 (3期)	伴奏 (2期)	合唱	A：「五月のころ」「道化師たち」 B：「カルメン」 D：「魔笛」 E：「イル・トロヴァトーレ」		オペラ出前コンサート(4回)
第4期	19	「カルメン」 指揮/大勝秀也 演出/松本重孝	◎歌唱・演技 (3期)	伴奏 (2期)	合唱	A：「ヘンゼルとグレーテル」 B：休演 D：「THE PHANTOM」 E：「蝶々夫人」		オペラ出前コンサート(4回) 韓国・大邱国際オペラ フェスティバル参加(3名)
	20	「ドン・ジョヴァンニ」 指揮/マウリツィオ・アレーナ 演出/井原広樹	◎歌唱・演技 (3期)		合唱	A：「人魚姫の恋 RUSALKA」 B：脱退 D：「天国と地獄」 E：「仮面舞踏会」 F：「道化師物語」		オペラ出前コンサート(7回) アートマネジメント講座 講師・カル・シュテン・ヴィット
	21	「椿姫」 指揮/マウリツィオ・アレーナ 演出/松本重孝	◎歌唱・演技 (3期) ◎特別	伴奏	合唱	A：「泥棒とオールドミス」 「アマールと夜の訪問者」 D：「ザ・サウンド・オブ・ミュージック」 E：「ランメルモールのルチア」 F：「友人フリッツ」「外套」		オペラ出前コンサート(4回) 韓国・大邱国際オペラ フェスティバル参加(1名) メグスターファミリー コンサート2010への協力 (文化財団)
	22	「カルメル会修道女の対話」 (広島初演) 指揮/佐藤正浩 演出/岩田達宗	◎歌唱・演技 (3期) ◎特別	伴奏	合唱	A：「ねじの回転」 D：「メリー・ボピンズ」 E：「椿姫」 F：「ラ・ボエーム」		オペラ出前コンサート(7回) 「カルメル会修道女の対話」 プレトーク アートマネジメント講座 講師・ベーター・コンヴィチニ 子どもオペラワークショップ
	23	「ラ・ボエーム」 指揮/山下一史 演出/中村敬一	◎歌唱・演技 (3期)	伴奏	合唱	A：「花言葉」 D：「はだしのゲン」 E：「カルメン」 F：「カルメン」		オペラ出前コンサート(5回) 「ラ・ボエーム」プレトーク
第5期	24	「魔笛」 指揮/松下京介 演出/岩田達宗 「遺唐使」 音楽監督/松下功 指揮/牧村邦彦 演出/中村敬一	◎歌唱・演技 (3期) ◎特別	伴奏	合唱	A：「メフィストフェレ」 D：「シンデレラ」 E：休演 F：「トゥーランドット」		オペラ出前コンサート(7回) 「魔笛」プレトーク 「遺唐使」プレトーク オペラ公演会 講師・海老澤敏

■音楽事業の概要

目的 現代音楽やクラシック音楽の演奏会を通して市民に良質な音楽を紹介し、併せてワークショップを実施し、地域の芸術家や次世代を担う若者や団体の育成を行う。

年度	現代音楽公演	クラシック音楽公演等	
		クラシック公演(共催)	クリニック
19	HIROSHIMA HAPPY NEW EAR 音楽監督／細川俊夫 Ⅰ「細川俊夫・音楽個展」 出演者／細川俊夫、next mushroom promotion、北垣内秀響 Ⅱ「世界の音楽の潮流」 出演者／細川俊夫、中川賢一	①広島VAN 弦楽四重奏団 第1回演奏会 ②Only Chamber Music Series Vol.XⅢ ③アベルト弦楽四重奏団×原田恭子 室内楽の世界 弦楽器とピアノ ④広島VAN 弦楽四重奏団 第2回演奏会 ⑤広響奏者による『カルトゥフェル・コントラバスアンサンブル』～中低音の魅力～ ⑥Only Chamber Music Series GORGEOUS BARO QUE	管・打楽器 (市立高校2校) 基町、舟入
20	HIROSHIMA HAPPY NEW EAR 音楽監督／細川俊夫 Ⅲ「日本の音宇宙(コスモス)」 出演者／細川俊夫、平松英子、藤井美雪、田部井辰雄、北垣内秀響、平野満 Ⅳ「ワルシャワからの新しい風」 出演者／細川俊夫、タデウス・ヴィレツキ、イオナ・ミロニューク、next mushroom promotion	①Only Chamber Music Series「ゴルドベルクの夢」 ②広島VAN弦楽四重奏団 第3回演奏会 ③Le Kaléidoscope Concert vol.1 Poulencissimo! ～プーランク三昧～ ④ひろしまアンサンブルフェスティバル 2008 ⑤広島VAN弦楽四重奏団 第4回演奏会 ⑥Only Chamber Music Series「スペシャルコンサート」 ⑦Only Chamber Music Series「cello 4-tet」 ⑧広島VAN弦楽四重奏団 第5回演奏会 ⑨Le Kaleidoscope Ensemble PROJECT 2009 ～広島若き演奏家たちと共に～	管・打楽器 (市立中・高校1校) 安佐北・中高
	地元団体公演 ①JYUGOYA Ensembleボストンのアーティスト達による山田麗子作曲作品集 ②中国・四国の作曲家 2008 in 広島～平和と祈りのメッセージ～		
21	HIROSHIMA HAPPY NEW EAR 音楽監督／細川俊夫 Ⅴ「ヒロシマの響き-イタリアへ発信」 出演者／細川俊夫、外林秀人、アンドレア・ベスタロッツァ、藤井美雪、ひろしまオペラルネッサンス合唱団、吉清彩香 Ⅵ「次世代の作曲家たち」 出演者／細川俊夫、徳永崇、土井智恵子、金井勇、福井とも子、三浦則子、next mushroom promotion 第18回ミラノムジカ・フェスティバル(イタリア)で「ヒロシマ・声なき声」公演(イタリア初演)	①Only Chamber Music Series「Happy Birthday Mr. Mendelssohn」 ②Hiroshima Chamber Brass 第2回演奏会 ③ホルンアンサンブルもみじConcert vol.4 ④広島VAN弦楽四重奏団 第6回演奏会 ⑤ひろしまアンサンブルフェスティバル2009 ⑥カレイドスコープ Concert vol.2 ～Romantic!～ ⑦広島VAN弦楽四重奏団 第7回演奏会 ⑧マーティン・スタンツェライト チェロリサイタル ⑨Only Chamber Music Series「LISTEN EVERYBODY!」 ⑩広島VAN弦楽四重奏団 第8回最終回演奏会	管・打楽器 (市立高校2校) 沼田、美鈴が丘
22	HIROSHIMA HAPPY NEW EAR 音楽監督／細川俊夫 Ⅶ「未知の音風景(サウンドスケープ)」 出演者／細川俊夫、デイオティマ・カルテット Ⅷ「音楽の深みへ」 出演者／細川俊夫、今井信子、伊藤恵	①ひろしまアンサンブルフェスティバル2010 ②広島VAN弦楽四重奏団 第9回演奏会 ③Only Chamber Music Series「HAUSMUSIK」 ④カレイドスコープ Concert vol.3 「東欧の風」 ⑤Hiroshima Chamber Brass 第3回演奏会 ⑥Only Chamber Music Series「Crazy Band」 ⑦広島VAN弦楽四重奏団 第10回演奏会	管楽器 (一般公募の高校生)
	地元団体公演 ①第2回広島作曲コンクール本選演奏会 ②東アジアの現代音楽祭 2009 in ヒロシマ～作曲家の現在～		
23	HIROSHIMA HAPPY NEW EAR 音楽監督／細川俊夫 OPERAⅠ「班女」 指揮／川瀬賢太郎 演出／平田オリザ Ⅱ「次世代の作曲家たち2」 出演者／細川俊夫、大村久美子、加藤千晶、木下正道、福井とも子、山口恭子、next mushroom promotion Ⅲ「悠久の時を超えて」 出演者／細川俊夫、宮田まゆみ、鈴木俊哉	①Crazy Classix LiveⅢ ②THE MORITA QUINTET CONCERT ③VIOLIN & PIANO DUO ロマンティックソナタの調べ VOL.3 ④ケルン放送管弦楽団木管トリオ「トリオ・ダンシュ・デ・コロ」を招いて 盛田恵と岡田ミサ子の楽しい・サマーコンサート ⑤広島VAN弦楽四重奏団第11回演奏会「バルトーク弦楽四重奏曲全曲演奏会Ⅲ」 ⑥オンリー・チェンバー・ミュージック「Brahms & more」 ⑦たいこ食堂の～現代音楽と舞曲のレシビ～ ⑧Tre Stella Piano Trio ⑨CRAZY CLASSIX 軽MENツアー2012 ⑩エスミス弦楽四重奏団 ベートーヴェン・ツィクルス第1回演奏会	管楽器 (一般公募の中学生、高校生)
	地元団体公演 ①中国・四国の作曲家2011inヒロシマ～平和と祈りのメッセージ～ ②東アジアの現代音楽祭2011 in ヒロシマ～日本と中国の作曲家の現在～		
24	HIROSHIMA HAPPY NEW EAR 音楽監督／細川俊夫 Ⅳ「竖琴の造形 未知の音宇宙」(サウンドコスモス) 出演者／細川俊夫、吉野直子、宮田まゆみ、平松英子 Ⅴ「世界の現代音楽を牽引するアルディッティ弦楽四重奏団」 出演者／細川俊夫、アルディッティ弦楽四重奏団 Ⅵ「音楽界の革命児～アメリカからの若き旋風～」 出演者／細川俊夫、ジャック弦楽四重奏団 特別公演「細川俊夫作曲「ヒロシマ・声なき声」」 出演者／細川俊夫、藤井美雪、ひろしまオペラルネッサンス合唱団 読売日本交響楽団第519回定期演奏会で「ヒロシマ・声なき声」公演	①広島VAN弦楽四重奏団第12回演奏会「バルトーク弦楽四重奏曲全曲演奏会Ⅳ」 ②広島交響楽団メンバーに若きピアニストを迎えて「SCHUBERT ～オールシューベルトプログラム～」 ③クレイジークラシックス主催「東日本大震災被災地支援チャリティーコンサート2012」 ④広島大学大学院教育学研究科音楽文化教育学講座「第1回 室内楽演奏会」 ⑤Ensemble響 第1回演奏会 ⑥ノリからの風 ～オーボエ&ピアノ 祈りと情景～ ⑦マレーシアフィルハーモニックオーケストラ首席オーボエ奏者と副首席フルート奏者を招いて「盛田恵と岡田ミサコの素敵なサマーコンサート」 ⑧広島VAN弦楽四重奏団第13回演奏会「バルトーク弦楽四重奏曲全曲演奏会Ⅴ」 ⑨カンマー・フィルハーモニーひろしまpresents室内楽公演VOL.1「Colorful Concert」 ⑩エスミス弦楽四重奏団「ベートーヴェン・ツィクルス第2回演奏会」 ⑪弦楽器専攻生による合同コンサート～広島大学・くらしき作陽大学・作陽音楽短期大学・島根大学～ ⑫広島木管五重奏団演奏会VOL.1 ⑬広島VAN弦楽四重奏団第14回演奏会FINAL「バルトーク弦楽四重奏曲全曲演奏会Ⅵ」	管楽器 (一般公募の中学生、高校生)
	地元団体公演 東アジアの現代音楽祭2012 in ヒロシマ ～作曲家の現在“祈る”<Ensemble Eclatを招いて>～		

■普及・啓発事業実績

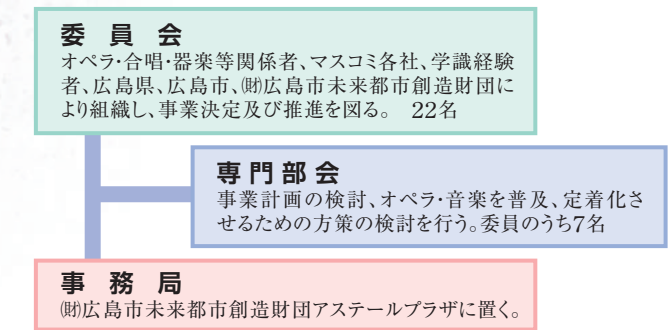
広報誌「オペラ通信」の発行(H9～)、友の会の運営(H5～)、後援・協力事業、ホームページの運営

■ひろしまオペラ・音楽推進委員会 規約

(名称)
第1条 本委員会は、ひろしまオペラ・音楽推進委員会(以下「委員会」という。)と称する。
(目的)
第2条 広島市の文化の拠点施設「広島市文化創造センター」において、オペラや音楽を通じて、広島市民の文化活動の振興に資する事業を推進し、もって魅力ある市民文化の創造に寄与することを目的とする。
(事業)
第3条 委員会は、前条の目的を達成するため、次に掲げる事業を行うものとする。
(1) 地域のオペラ団体による創作活動及び定例的活動の支援
(2) 広く市民にオペラを理解してもらうための普及啓発活動
(3) 広く市民に音楽を理解してもらうための普及啓発活動
(4) その他目的を達成するために必要な事業
(委員)
第4条 委員会は、次に掲げる団体の代表等をもって組織する。
(1) オペラ・合唱・器楽等音楽関係者
(2) マスコミ各社
(3) 学識経験者
(4) 広島県及び広島市
(5) 財団法人広島市未来都市創造財団
2 委員会の委員は、財団法人広島市未来都市創造財団理事長が委嘱又は指名する。
3 委員の任期は2年とする。ただし、再任はまたげない。
(役員)
第5条 委員会に次の役員を置く。
(1) 委員長 1名
(2) 副委員長 若干名
(3) 監事 2名
2 委員長は、財団法人広島市未来都市創造財団の文化事業部を所管する常務理事をもって充て、副委員長は、委員長が指名する。
3 監事は、委員の互選により選任する。
4 委員長は、委員会を代表し、会務を総括する。
5 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるときは、その職務を代行する。
6 監事は、事務の執行状況及び会計を監査する。
(顧問)
第6条 委員会に、顧問若干名を置くことができる。
2 顧問は、委員長が委嘱する。
3 顧問は、第2条に掲げる事業を推進するにあたり、委員会に対し、必要と認める事項について助言する。
4 その他、顧問に関する必要な事項は、委員長が定める。
(会議)
第7条 委員会は、委員長が必要に応じて招集する。
2 委員会は、委員によって構成する。
3 委員会は、半数以上の委員が出席しなければ会議を開くことができない。
4 委員会の議事は、出席委員の半数で決する。可否同数のときは、委員長の決するところによる。
5 やむを得ない理由のため会議に出席できない委員は、他の委員を代理人として表決を委任することができる。この場合において、第3項及び第4項の規定の適用については、出席したものとする。
6 委員会の議長は、委員長が当たるものとする。
7 委員会は、この規約に別に規定するもののほか、次の事項を議決する。
(1) 事業計画の決定
(2) 事業報告の承認
(3) 予算及び決算
(4) その他この委員会の運営に関する重要な事項
(専門部会)
第8条 委員会に第3条の事業を具体的に検討するため専門部会を置く。
2 専門部会の会員は委員及び学識経験者のうちから委員長が委嘱する。
3 会員は互選によって部会長を選任する。
4 専門部会は次のことを協議する。
(1) 事業計画の検討
(2) オペラ及び音楽を普及、定着化させるための方策の検討
(3) その他委員長が必要と認めること
5 専門部会は、必要により関係者から意見等を求めることができる。
(経費)
第9条 委員会経費は、事業収入、負担金等収入、その他の収入をもって充てる。
第10条 委員会経費の取扱いについては別に定める。(会計年度)
第11条 委員会の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。
(事務局)
第12条 委員会の事務局は、アステールプラザに設け事務局長及び事務局次長ほか必要な職員を置く。
2 事務局長は、財団法人広島市未来都市創造財団アステールプラザ館長をもって充てる。
3 事務局の職員は、事務局長が指名する者をもって充てる。
4 その他、必要と認める場合は、事務局に参与を置くことができる。

(報告)
第13条 委員会は、当該年度の事業を終了したときは、速やかに事業報告及び決算報告を行う。
(委任規定)
第14条 この規約に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、委員長が別に定める。
附 則
この規約は、平成15年4月1日から施行する。
附 則
この規約は、平成15年5月13日から施行する。
附 則
この規約は、平成18年5月24日から施行し、平成18年4月1日から適用する。
附 則
この規約は、平成19年4月1日から施行する。
なお、委員長及び副委員長の選任については、第5条第2項の規定にかかわらず、当分の間従前の例による。
附 則
この規約は、平成20年4月1日から適用する。
附 則
この規約は、平成23年4月1日から施行する。
附 則
この規約は、平成24年4月1日から施行する。

■構成図



■委員会委員

区 分	氏 名	役 職 等
委員長	渡田 春男	広島市未来都市創造財団 常務理事(事)文化事業部長
副委員長	井形 健児	広島交響楽協会 事務局長
委員・監事	柿木 伸之	広島市立大学 国際学部准教授(哲学・美学)
委員・監事	寺西 卓	広島音楽高等学校 教諭
委員	多田 倫彦	中国新聞社営業事業本部 事業出版センター長
委員	横田 幹朗	NHK広島放送局 広報・事業部(事業)専任部長
委員	面出 成志	中国放送 コンテンツビジネス局事業部長
委員	畠山 唯明	広島テレビ放送 コンテンツ事業局次長兼企画事業部長
委員	田原 絹子	広島ホームテレビ 営業局事業部専任部長
委員	岡田 裕史	テレビ新広島 事業局長兼事業部長
委員	山本 幹雄	広島エフエム放送 取締役 制作部付部長
委員	鷹橋 照子	広島オペラアンサンブル 代表
委員	押川 真生	広島シンーオペラ推進委員会 会長
委員	紙谷 加寿子	野薔薇座 座長
委員	山岸 靖	ひろしま国際オペラスタジオ(HIOS)代表
委員	徳永 崇	広島大学 大学院教育学研究科准教授
委員	伴谷 晃二	エリザベト音楽大学 音楽学部長
委員	井後 勝彦	広島文化学園大学 教授
委員	遠藤 秋実	広島県吹奏楽連盟 理事長
委員	内田 陽一郎	広島県合唱連盟 名誉会長
委員	坂井 浩明	広島県環境県民局 文化芸術課長
委員	宮迫 純一	広島市市民局 文化スポーツ部長

平成24年度
事業報告書

広島市文化芸術振興局
ひろしまオペラ・ミュージカス

平成24年度(2012年度)事業報告書

発行日 平成25年(2013年)4月
編集・発行 ひろしまオペラ・音楽推進委員会
〒730-0812 広島市中区加古町4-17
アステールプラザ内
TEL 082-244-8000(代)
<http://www.cf.city.hiroshima.jp/naka-cs/opera>



ひろしまオペラ・音楽推進委員会